



第62回

福岡国際マラソン 選手権大会のご案内

2008.12.7(SUN) 12:10start

参 加 資 格

2008年度日本陸上競技連盟の登録男子競技者で、2006年12月1日以降の国内外の公認競技会で下記の標準記録を突破し、大会当日満19歳以上の者

Aグループ

- ①マラソン2時間27分以内
- ②30kmロードレース1時間35分以内
- ③ハーフマラソン1時間07分以内

Bグループ

- ①マラソン2時間45分以内
- ②30kmロードレース1時間50分以内
- ③ハーフマラソン1時間15分以内

申 し 込 み

Aグループ 10月15日必着 Bグループ 9月1日～10月7日必着

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた参加者の皆様の個人情報は、主催者が共同で取得し、本大会の運営目的のほか、次回大会その他のご案内送付のために使用いたします。なお、氏名、所属団体、年齢、身長、体重、出場資格記録については、大会プログラムおよびホームページに掲載させていただきます。

福岡国際マラソン選手権大会事務局

〒812-8511 福岡市博多区博多駅前2-1-1 朝日新聞社事業本部西部企画事業チーム内
事務局長 八木雅夫

TEL.092-411-1137 FAX.092-481-3428



第62回 福岡国際マラソン選手権大会

兼 第12回世界陸上競技選手権大会代表選手選考競技会

大会要項

- 主 催 (財)日本陸上競技連盟 朝日新聞社 テレビ朝日 九州朝日放送
- 後 援 国際陸上競技連盟 福岡県 福岡県教育委員会 福岡市 福岡市教育委員会 日刊スポーツ新聞社
- 主 管 福岡陸上競技協会
- 支 援 福岡県警察 陸上自衛隊第4師団
- 協 賛 武田薬品工業
- 協 力
- 期 日 2008年12月7日(日)12時10分スタート
- コ ー ス 福岡朝日国際マラソンコース(平和台陸上競技場・大濠公園～福岡市西南部周回～香椎折り返し)42.195Km
- 競 技 規 則 2008年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会規定による
- 参 加 資 格 2008年度日本陸上競技連盟の登録男子競技者で、2006年12月1日以降の国内外の公認競技会で下記の標準記録を突破し、大会当日満19歳以上の者。
①マラソン2時間27分以内
[Aグループ] ②30kmロードレース1時間35分以内
③ハーフマラソン1時間07分以内
①マラソン2時間45分以内
[Bグループ] ②30kmロードレース1時間50分以内
③ハーフマラソン1時間15分以内
※以上のほか日本陸上競技連盟が特に推薦する者。
※上記標準記録については、記録証または陸上競技マガジン記載の部分をコピーしたものを提出のこと。
(マガジンの場合は、発刊号及びページを記入のこと)
- 申込方法 申込書に必要事項を記入の上、申込書に参加料(3,000円)を同封して
Aグループ=10月15日(水)必着 Bグループ=9月1日(月)～10月7日(火)必着
〒812-8511 福岡市博多区博多駅前2-1-1 朝日新聞社西部企画事業チーム内
福岡国際マラソン事務局(Tel.092-411-1137)に現金書留封筒で送付すること。
※出場者の選考結果(出場の可否)については、10月末までに本人に通知します。
- 競 技 方 法 ①Bグループのスタートは、大濠公園を1周(2km)と400m走り、Aグループの競技者と西公園入口交差点(2.4km地点)で合流する。なお、Bグループ競技者の中には、平和台陸上競技場スタートとする。
②各閑門の閉鎖時間を次の通り設定する。それ以降は交通規制を解除するため競技者はレースを続けることは出来ない。

距離	10km	15km	20km	25km	30km	35km	40km
経過時間	39'	58' 30"	1' 18'	1' 37' 30"	1' 57' 30"	2' 18'	2' 38'

③各閑門を通過後、次の閑門閉鎖時間をオーバーすると思われる競技者と競技役員が競技続行不可能と判断した競技者は、途中でもレースを中止させる場合がある。
④閑門閉鎖時間を過ぎた競技者及びレースの中止を命ぜられた競技者は、ナンバーカードを取り外し、指示された収容車に乗車すること。
⑤スペシャル飲食物の受付は、Aグループの競技者のみとする。
⑥競技中、交差点や横断歩道では交通状況等により、競技者を停止させ車両や歩行者を横断させる場合があるので、係員の指示に従うこと。
- 競技者受付 12月6日(土)午後3時から午後6時まで、西鉄グランドホテル(福岡市中央区大名2-6-60 Tel.092-771-7171)で行う。
- 表 彰 福岡国際マラソン選手権大会として1位から8位までを表彰する。
- 表 彰 式 12月7日(日)午後5時 西鉄グランドホテルで行う。1位から8位までの入賞者は必ず出席のこと。
- そ の 他 ①医師による健康診断を必ず受診しておくこと。競技中に発生した事故などについての応急措置は主催者で行うが、それ以後の責任は負わない。念のため健康保険証を持参すること。
②12月6日(土)午後1時からコースの下見を行うので、希望者は申込書に記入のこと。
③出場確定後やむをえず棄権する者は、棄権届を大会事務局へ提出のこと。
④12月6日(土)午後6時から、西鉄グランドホテルで「選手交流の夕べ」を開く。
⑤出場確定後の参加料については、いかなる理由があっても返却しない。
- 招 待 選 手 ①2006年12月1日以降に国内外で開催されたマラソン大会で優秀な成績を収めた日本陸上競技連盟登録競技者で、日本陸上競技連盟が推薦する国内選手を招待する。
②2006年12月1日以降に世界各地で開催されたマラソン大会で優秀な成績を収めた選手で、日本陸上競技連盟が推薦する外国人選手を招待する。